道路交通部交通計画課におけるカーボンニュートラル推進への取り組み

~自転車利用によるCO2排出量の削減~



自転車を取り巻く社会情勢



- ・カーボンニュートラル
- ・大規模災害
- ・公共交通機関の補完等



- ○自転車利用環境や安全で安心な自転車社会を充実させる 取り組みが必要
- <利用環境の充実>
 - ①自転車走行空間の整備
 - ②自転車利用機会の創出
- <安全意識の向上>
 - ③自転車乗車用ヘルメット購入費補助
 - 4 交通ルールやマナー啓発

具体的な取り組み



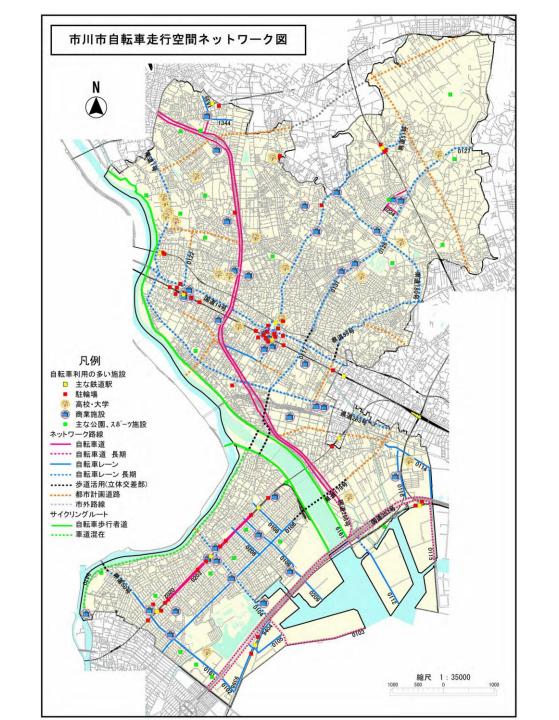
①自転車走行空間の整備

〇平成27年6月に 「市川市自転車走行空間ネットワーク整備計画」策定

- ・整備対象路線39路線、95.4kmを位置付け
- ・平成27年度から計画に基づく整備に着手
- ・令和6年度までに約33kmを整備
- ・今後、残る路線の整備を進める







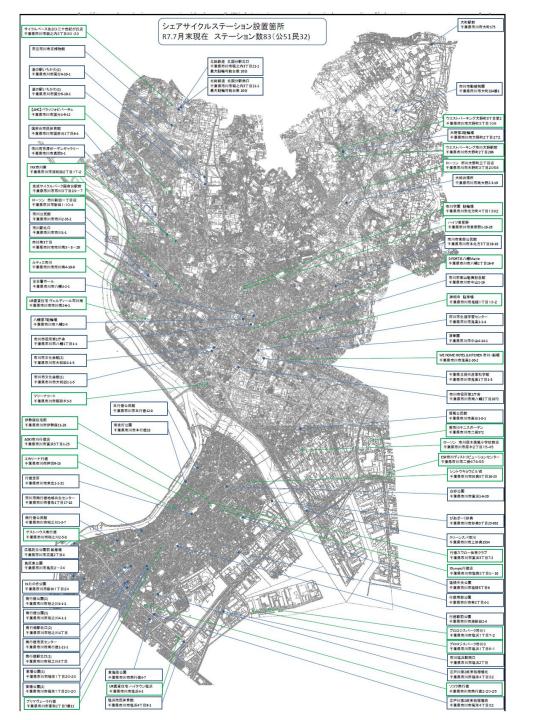


②自転車利用機会の創出

- 〇令和4年9月から 「市川市シェアサイクル事業」実施
- ・当初は30か所のサイクルステーションで実施
- ・令和7年7月末までにサイクルステーションを83か所に増設
- ・今後、更なるステーション数の増加を進める



サイクルステーション市川市役所第2庁舎



具体的な取り組み



③自転車乗車用ヘルメット購入費補助

〇令和5年度から 「自転車乗車用ヘルメット購入費補助」実施

- ・購入費の一部(2,000円)を補助
- · 令和5年度10,494件補助
- · 令和6年度3,517件補助
- 令和7年度7月末現在458件受付



4 交通ルールやマナー啓発

〇平成23年に「市川市自転車の安全利用に関する条例」を制定

- ・毎月15日に警察署と関係団体及び本市が街頭指導
- ・高校、企業、自治会等の依頼に応じて安全運転講習会を実施





今後の取り組み



〇現在の取り組みに加え、ルールやマナーの啓発活動に関する 警察署との連携など今後も引き続き、様々な分野や主体と連 携

し、取り組んでいく。

関連分野

- ・カーボンニュートラル
- ・防災・安全
- ・観光
- ・健康福祉
- ・交通環境
- ・地域振興